

第23回宮城県・仙台市障害者卓球大会
兼 第21回全国障害者スポーツ大会選考会
実施要項

- 1 目的 大会への出場を通じて卓球競技における技術力の向上を図り、体力の維持増進と協調精神を養い、明るい生活の形成に寄与するとともに、県民・市民との交流により、障害者に対する深い理解と関心の高揚を期し、もって社会参加促進に資することを目的とする。
- 2 主催 宮城県／仙台市／一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会／仙台市障害者スポーツ協会
- 3 共催 社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会／社会福祉法人仙台市障害者福祉協会
宮城県知的障害者福祉協会／一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会
仙台市知的障害者関係団体連絡協議会／みやぎ精神障害者スポーツ推進協議会
NPO 法人仙台市精神保健福祉団体連絡協議会
- 4 主管 宮城県卓球協会／宮城県障害者卓球協会
- 5 協力 公益社団法人宮城県医師会／一般社団法人仙台市医師会／公益社団法人宮城県柔道整復師会
東北福祉大学／宮城県障害者スポーツ指導者協議会／仙台市障害者スポーツ指導者協議会
- 6 大会期日・会場

競技名	日 時	会 場
卓 球	2021年5月23日（日） 午前9時～午後4時 (受付：午前8時30分～9時)	仙台市宮城野体育館
サウンドテーブルテニス	2021年5月30日（日） 午前10時～午後5時 (受付：午前9時00分～9時30分)	仙台市宮城野区新田東4-1-1 TEL：022-231-1221

- 7 競技規則
「全国障害者スポーツ大会卓球競技規則」の他、本大会要項及び申し合わせ事項による。

8 競技種目

男子シングルス、女子シングルス

9 出場資格

- (1) 宮城県内に現住所を有する2021年4月1日現在満12歳以上の者で、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。もしくはその取得の対象に準ずる障害のある者、及び大会主催者が認めた者。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所、通学する者は、その所在地から出場できるものとする。
- (2) 大会出場に際して、特に健康上問題のない者。
- (3) 他の選考会（陸上・水泳・フライングディスク・アーチェリー・ボウリング・ボッチャ・団体競技北海道・東北ブロック予選）にエントリーした者は、本大会へ出場できない。

10 表彰

- (1) 各組の1位から3位までに入賞したものにメダルを授与する。
(2) 表彰式は実施しない。メダルは後日送付する。

11 申し込み方法

出場希望者は競技種目を選択し、出場申込票に種目・区分（別記障害区分表を参照のこと）等の必要事項を記入の上、大会参加同意書とともに、下記申込先へ、2021年4月20日（火）までに申し込むこと【必着】。

なお、申し込み締切り以降の出場受付は一切行わないで注意すること。

<申込先>

【身体・精神障害の部】
仙台市障害者スポーツ協会

〒983-0039 仙台市宮城野区新田東4-1-1
FAX: 022-236-8691

【STT・知的障害の部】
宮城県障害者スポーツ協会

〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4-6-2
FAX: 022-257-1062

1.2 組み合わせ・競技日程

競技の組み合わせは、主催者において行う。競技日程は、大会プログラムにて提示する。

1.3 新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症の収束に見通しが立たない中、可能な限りの対策を講じ実施するが、参加予定の選手についても、下記事項を熟読し了承した上で申し込むこと。

- (1) 来場する者全員（選手、コーチ、介添者等）が体調チェックシートを提出すること。事前に自宅等で体温を測り、体調チェックシートに記入すること。
- (2) 受付前に検温所で検温及び体調チェックシートにより体調の確認を行う。担当者の指示に従うこと。
- (3) 体調がすぐれない者の会場への入場はできない。
- (4) 競技中以外はマスクを着用すること。なお、マスクは必ず持参すること。
- (5) こまめな手洗い、アルコール等による手指の消毒を行うこと。
- (6) 競技中以外は、対人距離をしっかりと確保し、大きな声での応援は控えること。
- (7) 介助者については、最小限の人数で実施すること。
- (8) 開会式および閉会式、表彰式は実施しない。競技が終了した選手から解散となる。
- (9) 新型コロナウイルス感染症の感染状況により、大会開催前又は開催中に政府等から各種要請が発出された場合は、主催及び関係者で協議の上、大会日程の変更又は中止等を決定する。
- (10) 無観客で実施する。
- (11) 選手控所の利用は必要最小限とし、競技終了後は速やかに退出すること。なお、着席する場合は、2席以上空けて着席すること。

1.4 その他

- (1) 出場選手の健康・安全管理については、各自において十分配慮すること。主催者側においては、大会時の傷害保険の加入と応急の処置を行う以外については一切責任を負わないものとする。なお、競技中の負傷に対する保証は、大会において加入する保険の適用範囲内とする。
- (2) 参加申込書に記載の個人情報は、参加受付・プログラム作成等の本大会の運営、成績の報道発表・公式ホームページ等への掲載、大会主催者からの資料送付・情報提供に使用する。また、大会出場中における映像・写真・記事・記録等への掲載権は主催者に属する。
- (3) 練習に使用する用具（ラケット、ボール、ウォーミングアップで使用する用具等）については各自で用意すること。
- (4) 本大会は、IDカードを使用した入場制限を実施する。会場内には、IDカードを発行された者のみしか入場できない。IDカードは大会期間中携行すること。

1.5 全国大会派遣選手の選考

- (1) 本大会の記録は、下記全国大会への派遣候補選手選考の参考記録となり、別途開催される選考委員会において最終決定される。ただし、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱により2021年4月1日現在、満13歳以上の選手が対象となる。なお、選考は全国大会主催者が指定した出場選手数に基づき、種目、障害区分、性別、出場回数等を考慮して行われる。

< 第21回全国障害者スポーツ大会 : 2021年10月23日～25日 於：三重県 >

- (2) 全国大会への派遣は、仙台市内に居住する者は仙台市から、仙台市以外の県内に居住する者は宮城県から派遣される。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から参加できるものとする。

- (3) 新型コロナウイルス感染症の拡大等の不測の事態により上位大会が中止となる場合がある。